



©2005 石塚真一/小学館

第 170 号(令和元年 11 月 13 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

11 月 1 週は 1 件の遭難が発生しました。この時期、標高の高い山域では積雪があります。完全に雪で覆われず、岩稜帯に薄く雪が付いているところもあり、非常に滑りやすくなっています。また、気温も低いため、長い休憩は体力を奪いますので、大量に汗をかかないペース、こまめな水分補給、休憩時の防寒着着用等を心がけて登山してください。また、この時期は、ほとんどの山小屋は営業を終了してしまうため、体力不足による行動不能は、ビバークを余儀なくされますので、ツェルト・非常食・ヘッドランプ等の装備品を必ず携行するとともに、慎重な行動に努めてください。

11 月 2 週は 1 件の遭難が発生しました。長野県内の標高の高い一部山域では麓から見上げても着雪が確認できるようになりました。また、日増しに日没も早くなっています。過去には日帰りの予定で入山したものの、行動に予想以上に時間がかかり、下山中に日没を迎え、ヘッドライトを携行していなかったために、道が分からなくなり救助要請をしたという事案もあります。秋山の特性を十分に理解した上で安全な登山に心がけてください。なお、登山口に至る道路では、凍結や着雪も予想されます。早めの冬用タイヤへの交換やタイヤチェーンの携行等も忘れずに行いましょう。

令和元年中の山岳遭難発生状況(平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 11 月 10 日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
平成 31 年・令和元年	254	19	7	146	106	278	172
平成 30 年	290	51	5	142	122	320	198
前年同期比	-36	-32	+2	+4	-16	-42	-26
内)BC	+6	±0	±0	+1	+9	+10	+1
内)山菜採り	-17	-12	+2	-2	-5	-17	-12

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	50	19.7%	5		30	18	53
	後立山	63	24.8%	4		40	27	71
	その他	48	18.9%	1	1	36	12	50
	計	161	63.4%	10	1	106	57	174
中央アルプス	18	7.1%	4		9	5	18	
南アルプス	3	1.2%		2		2	4	
八ヶ岳連峰	21	8.3%	1	1	13	7	22	
その他の山岳	51	20.1%	4	3	18	35	60	
計	254		19	7	146	106	278	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	81	31.9%	7		75		82
転倒	64	25.2%	1		63		64
病気	12	4.7%	2			10	12
道迷い	39	15.4%		2		53	55
落石	1	0.4%			1		1
雪崩	4	1.6%	1		3		4
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	27	10.6%	2			29	31
不明・他	26	10.2%	6	5	4	14	29
計	254		19	7	146	106	278

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下			1	2	3	40 20.2%			1	1	2	13 16.3%	5	53人 19.1%	
20代	2		1	11	14					2	2				16
30代	1		13	9	23				7	2	9				32
40代	4		21	14	39	74	2		4	5	11	28	50	102人	
50代	3		29	3	35	37.4%	1		14	2	17	35.0%	52	36.7%	
60代	1	2	20	18	41	84			14	9	23	39	64	123人	
70以上	5	4	17	17	43	42.4%		1	4	11	16	48.8%	59	44.2%	
計	16	6	102	74	198		3	1	44	32	80		278		
比率	71.2%						28.8%								

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
11月3日	北アルプス 常念岳	65	女	滑落	負傷	単独で常念岳山頂から下山中、雪渓上で足を滑らせ滑落、負傷
3日、北アルプス常念岳において、女性65歳が滑落して負傷する山岳遭難が発生し、北アルプス南部地区遭対協救助隊が山小屋に収容しました。						
11月5日	八ヶ岳連峰 黒百合平	65	女	転倒	負傷	下山中、つまづいて転倒し負傷
5日、八ヶ岳連峰唐沢鉱泉付近において、女性65歳が転倒して負傷する山岳遭難が発生し、消防隊が救助しました。						

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jpまでお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝